

今年もよろしくお願ひいたします

校長 小泉 啓治

明けまして、おめでとうございます。新しい年が始まりました。今年が、皆様にとって素晴らしい年となるようにお祈りいたします。

この年末年始、どのようにお過ごしだったでしょうか。私は、大掃除に始まり年賀の挨拶まで、例年と同じように過ごしました。若い頃は、むしろ面倒と思っていたこれらのことに、だんだんと頑固になっている感じがします。気が付くと、反発していた父や祖父のやっていたことと同じ事を自分がしています。風習というのはこんな風に伝えられていくのだろうと考えるこの頃です。

さて、そんなことをする合間に、江戸時代に嵐で漂流した船乗りのことを書いた本を何冊か読みました。当時の船は基本的には沿岸を航行するように造られていたため、時化に遭うとすぐに舵が壊れてしまい、さらに転覆を防ぐために帆柱まで切り倒したそうです。そうになると、潮の流れ（黒潮）にのって、漂流するしかありません。幸運にも、食料や水があつて数ヶ月から一年以上もたつて陸地にたどり着いたり、外国の船に助けられたりした例もまれにあったそうです。しかし、鎖国を国是としていた当時ですから、かの地でそのまま暮らす人がほとんどで、日本に戻つてこれた人は強い意志の上に、大変運がよかつた人であることも知りました。そんな中で、人間は少しでも夢や希望や仲間があれば、多くの困難を乗り越えていく強さを発揮できる反面、その希望がうち砕かれた時（例えば乗れると思っていた船が出航できなくなつた時）一度に崩れてしまうことがあることも分かりました。

今年一年、永野小学校のみんなが夢や希望をもって頑張っていけるようにするには・・・、と考えさせられました。

昨年4月に6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果がまとまりました。この結果をふまえ、今後の本校の取組についてご説明いたします。なお、今回の調査によって測定できるのは学力の特定の一部です。これに一喜一憂することなく、一人ひとりの力をつけることに引き続き取り組んでまいりますので、地域・保護者の皆様には本調査の趣旨を十分に理解した受け止め方をしていただけるようお願いいたします。

1. 学習状況調査の結果

- 《国語》・知識はおおむねよく理解しています
 - ・知識技能を活用する力もおおむねついています
- 《算数》・知識はおおむねよく理解しています
 - ・知識技能を活用する力はやや課題が残りました

2. 具体的な内容（大きな差はないのですがあえて言えば）

- 《国語》 話すこと・聞くこと、書くことについての理解は深まっている
 - 文章の内容を読み取る力にはやや課題が残る
- 《算数》 図形や量と測定の領域はよく理解されている
 - 数量関係の理解にやや課題が残る

3. 質問紙調査結果（生活の様子についての質問で、全国の結果と差が大きかったもの）

- 休みの日やふだんの日の家での学習時間が長い人が多い
- 新聞やテレビのニュースに関心をもっている人が多い
- 総合的な学習で新しいことを発見できていると思っている人が多い
- 学校に持っていくものをあらかじめ確かめていない人が多い
- 一日に読書時間がない人が多い